

## ステージ

## 事務局

### 帰宅困難者役

できるだけ前の方の  
ブルーシートに座ってお待ちください。

### 施設運営者 役

### 見学者等

※万が一、企画中、実際の災害が発生した場合は、施設係員の指示に従い、落ち着いて行動してください。避難が必要な場合は、原則として通路奥の階段をご利用ください。



# 2024年度 新宿駅周辺防災対策協議会 一時滞在施設運営訓練

2025.2.13

新宿駅周辺防災対策協議会一時滞在施設WG



2011年東日本大震災（新宿駅周辺）  
2011年3月11日 SOMP Oリスクアセスメント㈱撮影

# スケジュール

時間(予定)	参加者・内容	
	施設運営者役	帰宅困難者役
午前中	事務局:訓練準備 (集合会場・受入施設スペースの設営、資機材の配置)	
13:00-13:15	訓練参加者受付	-
13:15-13:45	一時滞在施設の設営(大部分は午前中に事務局で実施) ・キットの説明 ・運営側の役割分担の確認 ・資機材の配置	
13:45-14:00		帰宅困難者役受付
14:00-14:15	<b>集合</b> あいさつ・全体説明(新宿区 挨拶、全体スケジュール、訓練内容の説明)	
20分 →B3F移動～14:35	施設運営者…開設前のミーティング ・現在の施設／周辺地域情報の整理・共有 ・受入の流れ・人員配置の確認	帰宅困難者役へのレクチャー (→待機場所へ移動)
40分 14:35-15:15	帰宅困難者の受入、施設内の誘導、滞在中の対応 ・手順、役割の実施 ・支援を必要とする多数の帰宅困難者への対応 ・帰宅困難者から運営支援者募集 ・現地本部との連携 ・問合せ対応	一時滞在施設への移動・受付・滞在、一時滞在施設の運営等への参画
場面転換(3日後になったことをアナウンス)		
15分 15:15-15:30	閉鎖手順の確認、閉鎖対応	施設からの退館
15:30-15:45	<b>集合</b> 総括 訓練講評(協議会幹部、座長、学識経験者)、アンケート記入	
16:00-	事務局:撤収	

# 訓練概要

# 1. 今年度訓練の目的と訓練の特徴

訓練時の記録をもとに、マニュアルの内容を検証/改訂し、その結果を部会又は総会等で報告/共有する。

## 特徴①

### 実際の帰宅困難者一時滞在施設を想定した実動訓練

一時滞在施設運営マニュアル(感染症対応版)で示した内容の検証のため、東急歌舞伎町タワーにおいて、大規模地震発災時の想定(帰宅困難者の属性や周辺状況等)に基づき、帰宅困難者の受入及び対応の実践的な実動訓練を行う。

## 特徴②

### 協議会メンバーが連携して施設運営等の実施

協議会メンバーから施設運営者役及び帰宅困難者役を募集し、自社での滞留者対応や自身が帰宅困難者になった場合の状況をイメージしながら、協力・連携して一時滞在施設の運営訓練を実施する。本訓練を通じて、新宿駅周辺地域における帰宅困難者対策のあり方についても検討する。

## 特徴③ 初!

### 日本最大級の繁華街における帰宅困難者対応の検討

日本最大級の繁華街に立地する複合用途高層ビル内のエンターテイメント施設において、支援を要する帰宅困難者や元気な帰宅困難者等、多様な属性の、数多くの帰宅困難者が受入を求める場合の対応のあり方等を検討する実践的な実動訓練を行います。また、感染症対策を考慮するとともに、「帰宅困難者は貴重な人的資源」と捉え、受け入れた帰宅困難者から施設運営を支援するボランティアを募集します。

## 2. 新宿ルール実践のための行動指針について

### ■目的

新宿ルールの実践力を高め、新宿駅周辺地域で発生する課題への対処にあたって、新宿駅周辺エリアの事業者や行政組織が一体となって対処するために、地域が共有するべき基本的な行動指針として2016年6月に制定

### ■コンセプト

『できる人が、できる事を、みんなでやる』

### ■構成

『指針』と『指針に基づく行動』

### ■協議会における指針の位置付け

【発災時】

本指針を参考に活動する

【平常時】

本指針に基づく訓練を実施し、訓練結果による本指針の検証を行い、検証結果を本指針に反映し、本指針の実効性を高める。

新宿ルール実践のための  
行動指針

平成28年6月  
新宿駅周辺防災対策協議会

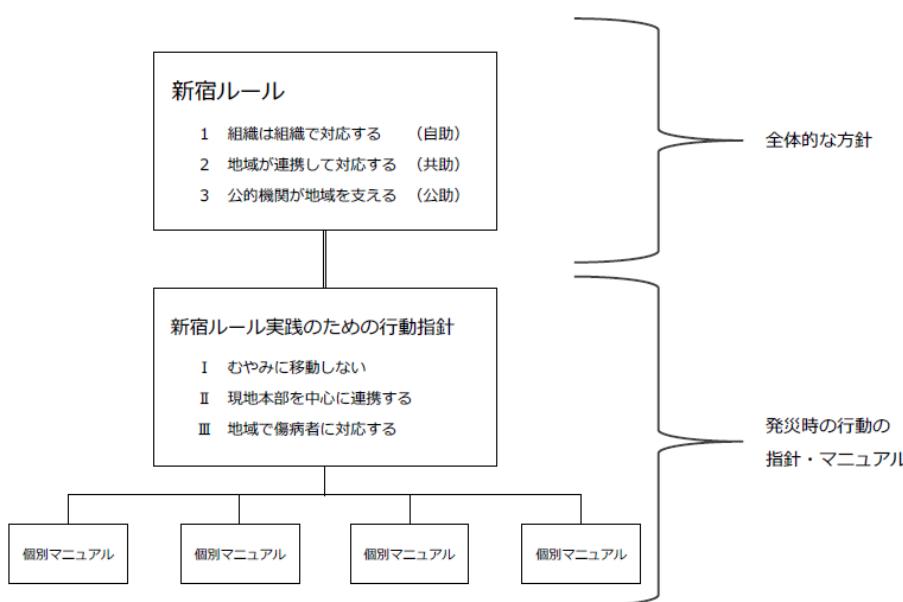
### 3. 新宿ルールと行動指針(1/2)

#### 新宿ルール

- 組織は組織で対応する（自助）
- 地域が連携して対応する（共助）
- 公的機関が地域を支える（公助）

#### 新宿ルール実践のための行動指針

- I むやみに移動しない
- II 現地本部を中心に連携する
- III 地域で傷病者に対応する



目 次	
	コンセプト 『できる人が できる事を みんなでやる』
1	むやみに移動しない P. 1
2	現地本部を中心に連携する P. 2
3	地域で傷病者に対応する P. 3
指針に基づく 行動	4つのフェーズ ①発災 ②残留・退避 ③滞在 ④帰宅 P. 4
各主体の行動	A 滞在者 B 事業者 C 特定の組織・拠点等 P. 7

### 3. 新宿ルールと行動指針(2/2)

新宿駅周辺地域と主なランドマーク地図 Shinjuku Station Area with Major Landmarks

「駅に集中せず、安全な場所で身の安全を確保すること」が重要  
Focus on ensuring safety in a secure location away from Shinjuku Station

清管抑制区域 Congestion Control Area

多くの滞留者が駅に向かったり、駅周辺でむやみに立ち止まると、混亂が生じ危険であるとともに、鉄道の復旧に支障をきたす恐れがあります。したがって、大規模な地震発生時は駅の周囲（滞留抑制区域）には向かわず、行き場のない方は、新宿御苑や新宿中央公園に向かってください。If many people head to or stop in the Shinjuku Station area, it will cause confusion and they will be in danger, as well as interfering with the recovery of train disruptions. Therefore, do not go to the Shinjuku Station area (congestion control area) when a large-scale earthquake occurs. Go to Shinjuku Gyoen National Garden or Shinjuku Chuo (Central) Park, if you do not know where to go.

※災害時には関係者と協力し、  
新宿御苑や新宿中央公園等で  
鉄道の運行情報等を提供します。

## 新宿中央公園 (避難場所)

Shinjuku Central  
Park  
(Evacuation Site)

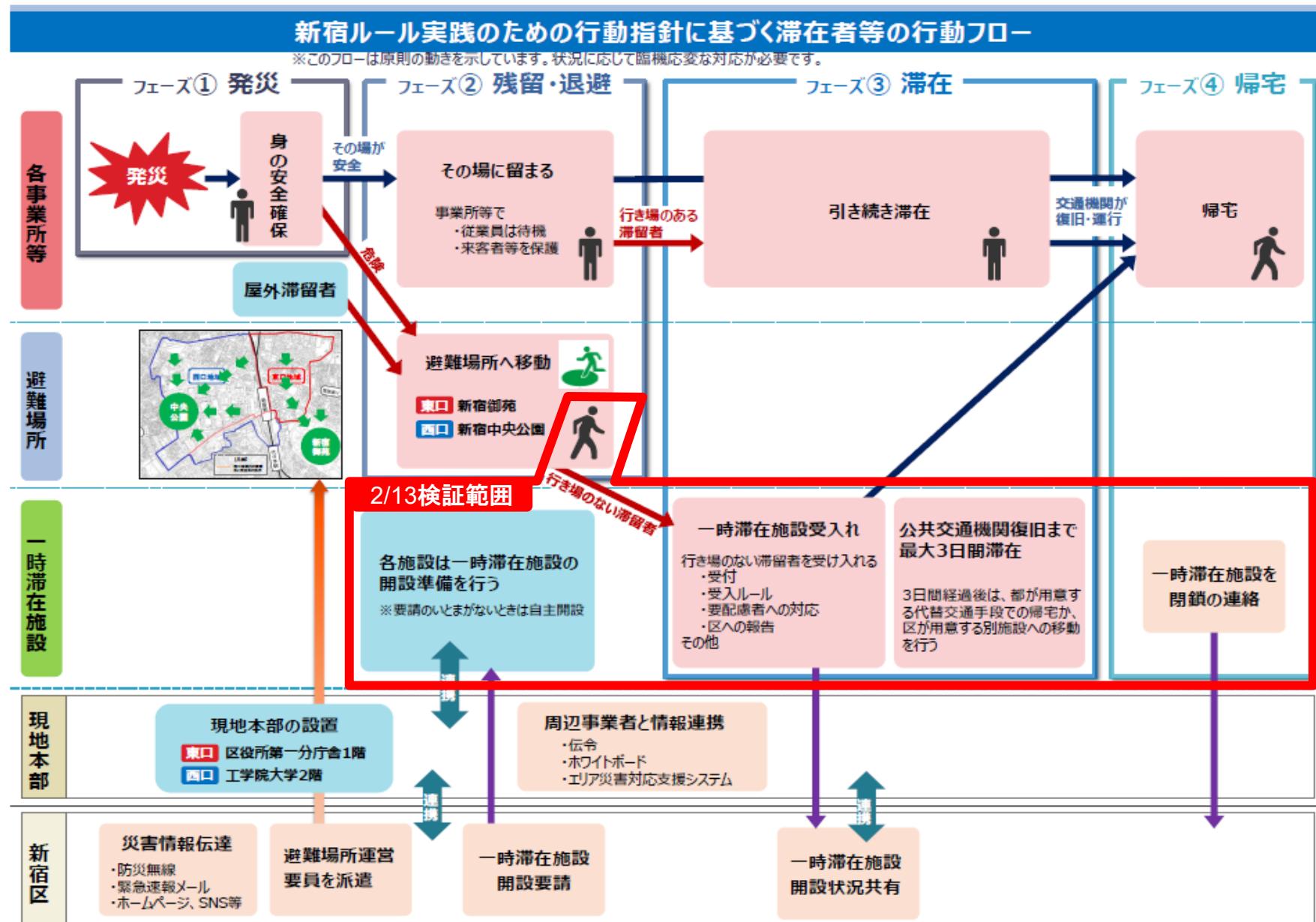
※災害時には関係者と協力し、新宿御苑や新宿中央公園等で鉄道の運行情報等を提供します。

\*We will provide train information in Shinjuku Gyoen National Garden or Shinjuku Chuo (Central) Park in the event of a disaster in cooperation with relevant parties.

凡 例 Legend

- : 東西現地本部 East and West Regional Headquarters
  - : 災害拠点病院 Disaster base hospital
  - : 主な施設（地域内のランドマーク） Major facilities (Landmarks in the Shinjuku area)

# 4. 行動指針における関係各主体の役割



# 5. 訓練会場

今年度訓練は東急(株)さん、(株)TSTエンタテイメントさんのご協力により、下記施設をお借りして実施します。



## 6. 今年度の訓練概要と被害想定(全体像)

### ○一時滞在施設の状況想定

#### <発災直後～数時間>

##### 一時滞在施設の建物被害はなし

- ・鉄道、高速道路・一般道路、ガス・水道、電話等は使用不可  
ただし、一時滞在施設では電力、防災無線・専用回線は使用可能
- ・一時滞在施設を開設し、新宿駅周辺の帰宅困難者を収容



#### <発災数時間～翌日>

- ・行き場のない帰宅困難者が多数いるという状況への対応
- ・発災直後の混乱が収まった後の帰宅困難者対応



#### <発災3日後>

- ・鉄道、高速道路・一般道路、ガス・水道、電話等は、現在も復旧していない
- ・一部地域向けに、バスによる代替輸送が開始
- ・活動期間が終了したため一時滞在施設の閉鎖を行う
- ・残った帰宅困難者は他の利用可能な施設等へ誘導

# 6. 今年度の訓練概要と被害想定

## 訓練局面

訓練は大きく次の局面にわけて行う

### (1) 局面① 帰宅困難者の一時滞在施設への受入

※発災後、施設の安全確認の為、利用者はいったん退館したとの想定からスタート  
発災数時間後を想定した、施設の設営から帰宅困難者の受入

- ・以下のような数多くの帰宅困難者が受入を待っている。
  - 訪日外国人(多数、要配慮者・負傷者も含まれる)
  - 支援が必要な、困っている方々(要配慮者、負傷者等)
  - 行き場を失った数多くの元気な帰宅困難者

### (2) 局面② 帰宅困難者への対応

発災当日～翌日を想定し、帰宅困難者対応

- ・マンパワー・スペース等、リソースに限りがある中での施設運営
- ・現地本部等と連携した施設利用者への情報提供(音声・文字)(多言語・やさしい日本語) 等

### (3) 局面③ 一時滞在施設の閉鎖

発災3日後を想定した、一時滞在施設の閉鎖

(鉄道はまだ動いていないが、バス代替の案内や他の施設への移動対応)

# 6. 今年度の訓練概要と被害想定

## ②訓練想定

### ○地震の規模およびライフラインへの被害

都心南部を震源とする直下型地震 (新宿は震度6弱の揺れ)

発生は平日の15時発災

津波は発生するも小さく、津波による被害はない (発災当日は津波注意報発令)

新宿を含む広い範囲で停電、ガス・水道が停止

鉄道は全て運休、復旧の見通しは立っていない

主要幹線道路は使用不可、その他一般道路にも被害が発生

音声通信 (固定電話・携帯電話) が使用不可

天候は曇天、気温は平年より低い

# 訓練想定【都心南部直下地震】



新宿



# 6. 今年度の訓練概要と被害想定

## 関係拠点

## 訓練開始時の状況設定

- ✓ 地震発生後、一時滞在施設開設予定エリアに居た利用者は、安全確認の為いつたん屋外に避難（避難場所として、新宿御苑を案内）。
- ✓ 自衛消防組織による建屋の安全確認・二次災害防止の措置が一段落した。
- ✓ 区より開設の依頼を受け、一時滞在施設開設に向けて準備中。
- ✓ 施設内の状況
  - 上層階を中心に、固定されていない資機材の転倒・散乱等の被害が発生。
  - 非常用発電機が稼働しており、設備の利用可否は以下の通り。

利用可	照明、換気・空調設備 非常用通信手段（災害時優先電話[想定]）※訓練ツールとしては無線を活用
利用不可	水道、トイレ（排水設備確認中のため水洗の利用不可）、ガス エレベーター、エスカレーター

- ✓ 施設周辺は、帰宅困難者であふれている。

## 新宿区

- ✓ 災害対策本部が設置され、関係機関との情報共有・発信等の対応を実施
- ✓ インフルエンザ・新型コロナなどの感染症が流行しているため、各事業者に、感染症にも配慮した上での一時滞在施設の開設を依頼

## 現地本部

- ✓ 周辺事業者の代表者が自事業所の初動対応を終え、区役所(東)/工学院大学(西)に参集。現地本部の設営が完了し、活動を始めたところ

## 新宿駅

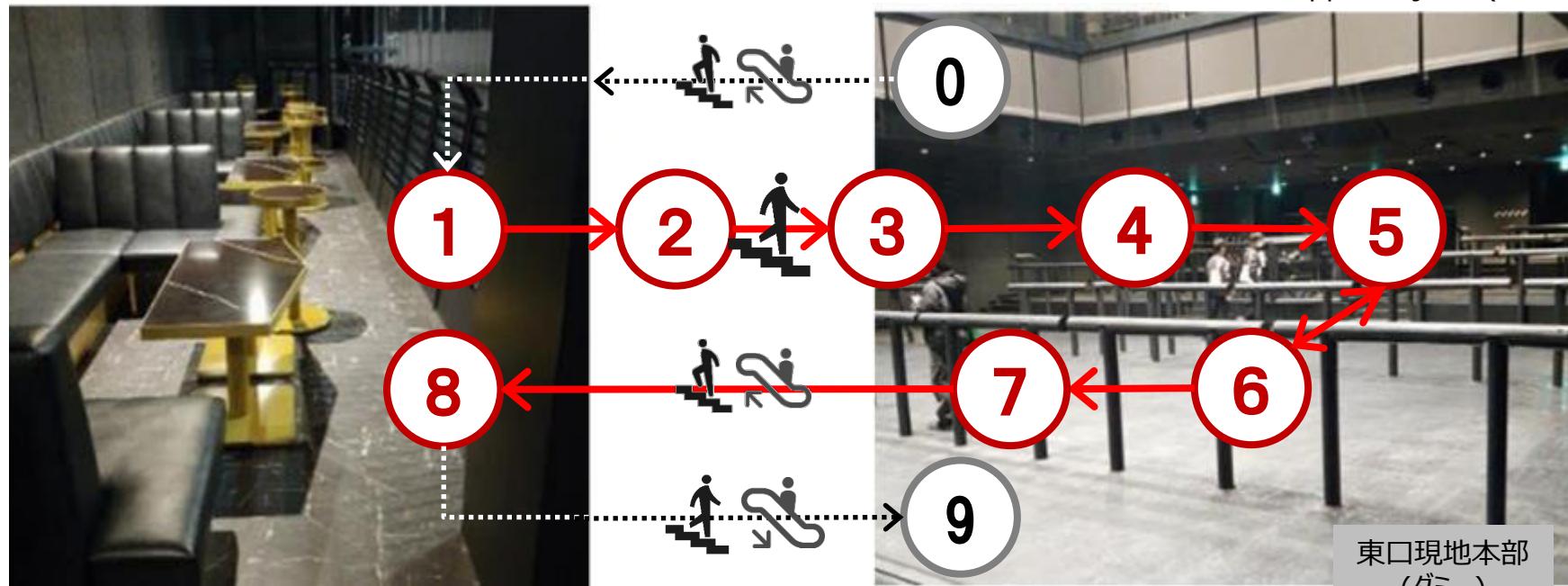
- ✓ 駅施設の安全点検のため、利用客には一旦改札から退出してもらっている
- ✓ 駅員は、利用客の誘導や情報提供に追われている

# 7. 訓練の進行イメージ

訓練は概ね次のような手順で進行します。必要に応じてダミーの対策本部等を設置します。

- ① 全体説明
- ② 帰宅困難者役の待機場所
- ③ 一定間隔で一時滞在施設へ  
移動
- ④ 一時滞在施設利用案内を確認
- ⑤ 受付
- ⑥ 滞在
- ⑦ 情報提供、備蓄品配付等
- ⑧ 退出手続き
- ⑨ 移動／帰宅
- ⑩ 訓練総括

写真@Zepp Shinjuku (TOKYO)



B3 客席  
屋外等の想定

B4 ライブホール  
一時滞在施設の想定

東口現地本部  
(ダミー)

区対策本部  
(ダミー)

# 8. 訓練で利用・使い勝手を検証するツール

## ①エリア災害対応支援システム

一般市民用サイト

<http://www.sip-gensai.jp>



防災従事者用

<http://www.sip-gensai.info/sip/bousai>



※防災従事者用と一般市民用に同時にログインして使用することはできません。いずれかをログオフして使用ください。

The screenshot displays the Disaster Response System interface. It includes:

- 避難場所情報 (Evacuation Site Information):** Shows two entries: '新宿中央公園' (New宿 Central Park) and '新宿御苑' (New宿 Imperial Garden), both updated on 2018.06.30 22:00. Buttons for '受入可' (Acceptable) and 'MAP' are shown.
- 被害情報 (Damage Information):** A table showing data for medical facilities. It includes columns for '鉄道' (Railway), '名称' (Name), '受入可' (Acceptable), '受入不可' (Not Acceptable), and '一時滞在施設' (Temporary Stay Facility). Data rows include '全線停止' (All lines stopped) with 1件 (1 case), '災害拠点病院' (Disaster hospital) with 0件 (0 cases), and '受入不可' (Not Acceptable) with 1件 (1 case).
- 一時滞在施設 (Temporary Stay Facility):** A table showing data for medical facilities. It includes columns for '全エリア' (All areas), '新宿西口' (New宿 West Exit), '新宿東口' (New宿 East Exit), and '新宿南口' (New宿 South Exit). Data rows include '新宿中央公園' (New宿 Central Park) with 1件 (1 case) and '新宿御苑' (New宿 Imperial Garden) with 1件 (1 case).
- 避難場所・一時滞在施設情報 (Evacuation Site and Temporary Stay Facility Information):** A summary table for disaster responders. It includes columns for '拠点名' (Point Name), '開設日時' (Opening Date and Time), '場所' (Location), '優先電話' (Priority Phone Number), and '電話' (Phone Number). Data rows include '新宿区災害対応本部' (New宿 Disaster Response Headquarters) with 1件 (1 case), '東口拠点' (East Exit Point) with 1件 (1 case), and '西口拠点' (West Exit Point) with 1件 (1 case).
- 被害情報等の集計・集約一覧 (Damage Information Summary List):** A table titled '(防災従事者のみ)' (Only for Disaster Responders) showing a summary of damage information.
- 鉄道運行情報 (Railway Operation Information):** A table showing railway line status. It includes columns for '路線名' (Line Name) and '運行情報' (Operation Information). Lines shown are '山手線' (Yamanote Line) '運行中' (Running), '中央線' (Chuo Line) '運行中' (Running), and 'JR' (JR) '確認中' (Checking).
- すべての路線情報 (All Line Information):** A table showing railway line status for all lines. It includes columns for '路線名' (Line Name) and '運行情報' (Operation Information). Lines shown are '山手線' (Yamanote Line) '運行中' (Running), '中央線' (Chuo Line) '確認中' (Checking), '中央総武線' (Chuo-Sobu Line) '停止中' (Stopped), '埼京線' (Saitama-Keisei Line) '運行中' (Running), '京王線' (Keio Line) '運行中' (Running), '小田急線' (Odakyu Line) '運行中' (Running), and '西武新宿線' (Seibu-Shinjuku Line) '停止中' (Stopped).
- 鉄道運行情報 (Railway Operation Information):** A table showing railway line status for all lines. It includes columns for '路線名' (Line Name) and '運行情報' (Operation Information). Lines shown are '山手線' (Yamanote Line) '運行中' (Running), '中央線' (Chuo Line) '確認中' (Checking), '中央総武線' (Chuo-Sobu Line) '停止中' (Stopped), '埼京線' (Saitama-Keisei Line) '運行中' (Running), '京王線' (Keio Line) '運行中' (Running), '小田急線' (Odakyu Line) '運行中' (Running), and '西武新宿線' (Seibu-Shinjuku Line) '停止中' (Stopped).

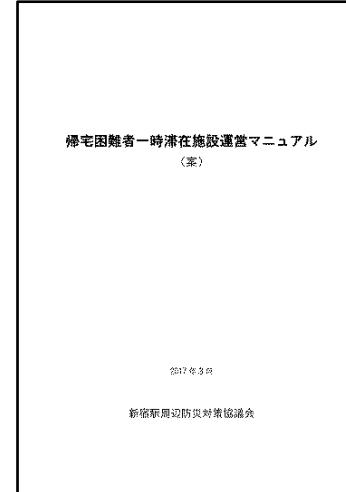
- WEBブラウザを介して、以下の情報受発信が可能。情報の更新はメールで通知(事前登録)
  - 行動指針
  - 避難場所情報
- 鉄道運行情報
- 医療機関情報
- 気象情報
- iOS、Android、Windowsを搭載したPC・スマートフォン・タブレットを用いて、Safari、Google Chrome、Internet Explorerで動作

# 8. 訓練で利用・使い勝手を検証するツール

## ②一時滞在施設開設キット

### ■ キットの概要

- 一時滞在施設の設営の支援が目的
- 一時滞在施設運営マニュアルをもとに、運営本部の立ち上げから帰宅困難者の受入、施設の閉鎖準備など、最低限必要な作業・備品を基本にパッケージ化



キット外観



主要鉄道運行情報				
路線名	定期ダイヤ	日時	運行状況	備考
山手線	JY		全線	一部
埼京線	JA		全線	一部
JR中央線(快速)	JC		全線	一部
中央・総武線(各駅停車)	JB		全線	一部
小田急線	OH		全線	一部
京王線	KO		全線	一部
京成本線	KO		全線	一部
西武新宿線	SS		全線	一部
都営新宿線	S		全線	一部
大江戸線	E		全線	一部
丸ノ内線	M		全線	一部
副都心線	F		全線	一部

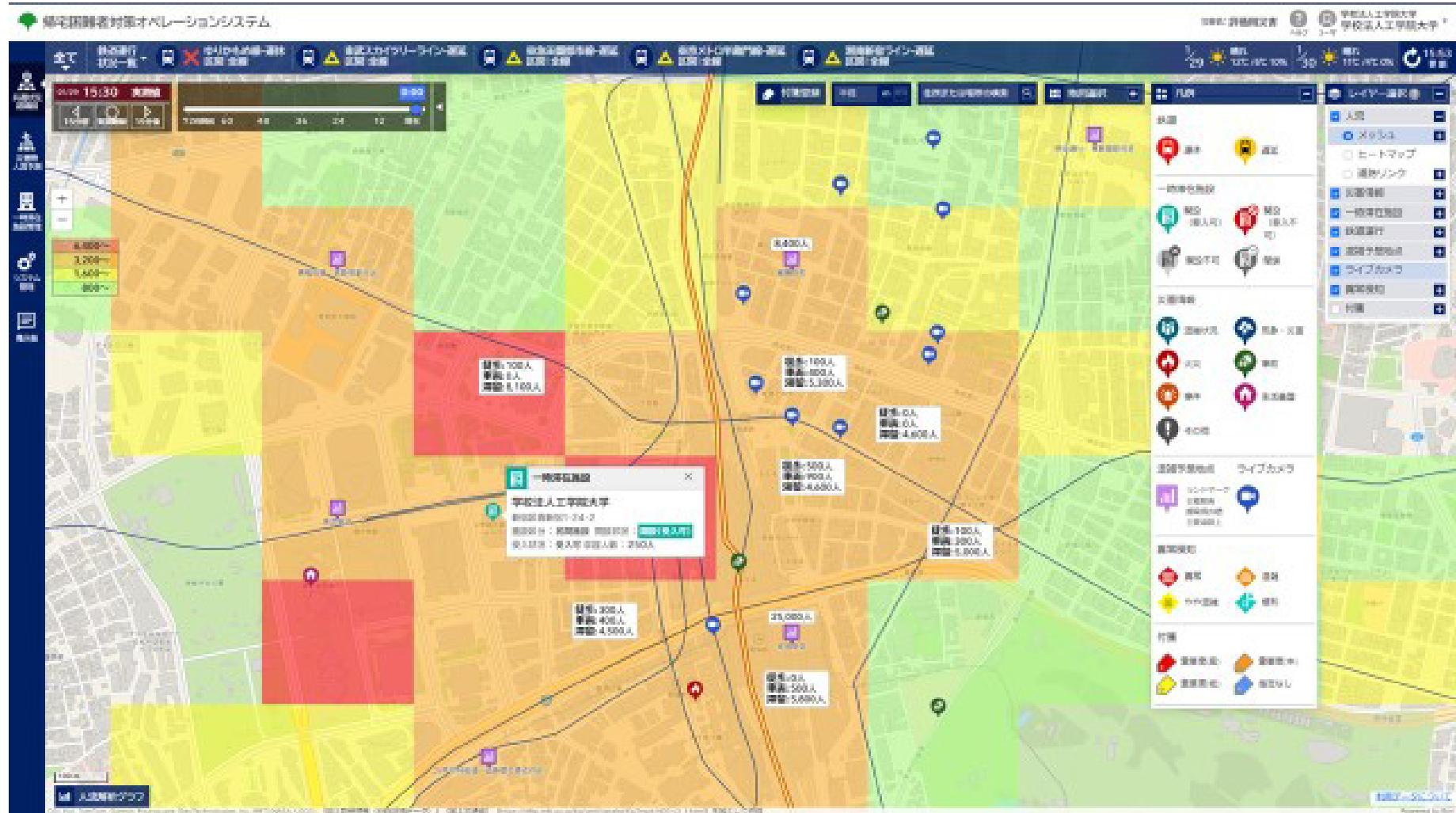
受入承諾書

私は、「受入条件及び一時滞在施設利用ルール」に示す受入条件、利用ルールを承諾した上で、一時滞在施設を利用するすることを誓約します。

日付	年 月 日	太枠内の各事項をご記入ください。	
氏名(署名)			
住所			
連絡先(電話)			
あなたの体調等について当ではまるものにチェックを入れてください。			
① <input type="checkbox"/>	かぜの症状がある(熱っぽい、咳が出る等)		
② <input type="checkbox"/>	とてもだるい(倦怠感がある)		
③ <input type="checkbox"/>	息苦しい(呼吸困難の症状がある)		
④ <input type="checkbox"/>	味や臭いを感じない(味覚や嗅覚に異常がある)		
⑤ <input type="checkbox"/>	以下に該当する 65歳以上 / 妊娠中 / 糖尿病 / 心血管疾患 / 呼吸器疾患 / 慢性腎臓病 / 高血圧 / 免疫抑制剤や抗がん剤の治療を受けている / その他医療を要する事項がある( )		
⑥ <input type="checkbox"/>	アレルギー体質である(原因物質: )		
以下のスキルをお持ちの方はご記入ください 専門技能・培養に関する知識等 - <input type="checkbox"/> 言語に関するスキル・外語語や話す等 - <input type="checkbox"/> ※言語の種類をお書きください。			
スキル	専門技能・培養に関する知識等 - <input type="checkbox"/>	言語に関するスキル・外語語や話す等 - <input type="checkbox"/>	
	避難誘導、救急・救助スキル	サポート・支援・力仕事や子さんの世話等 - <input type="checkbox"/>	
施設運営スタッフ使用履歴			
受入No.	受付時間	体温(1次・経治済)	受入れスペース指定
会員登録	会員登録	会員登録	会員登録
新宿駅周辺防災対策協議会	新宿駅周辺防災対策協議会	新宿駅周辺防災対策協議会	新宿駅周辺防災対策協議会

帳票類の例

## 【参考】東京都 帰宅困難者対策オペレーションシステム

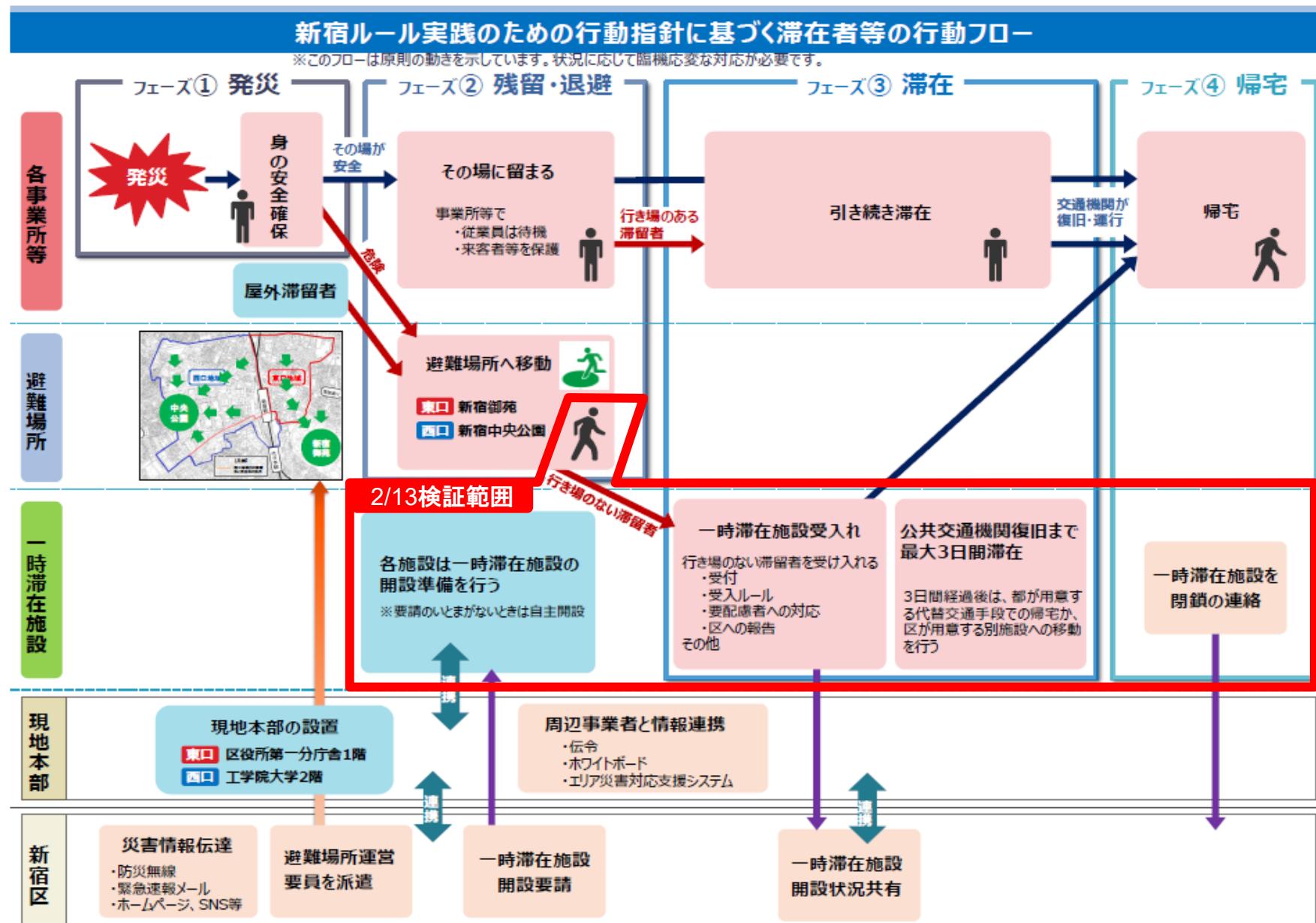


※参考情報として、訓練中、スクリーンに投影します。ぜひご確認ください。

# 帰宅困難者役 レクチャー

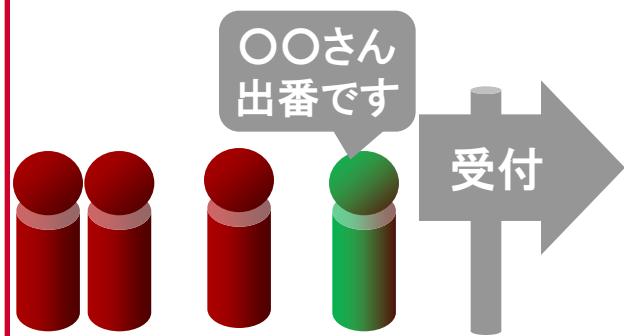
施設運営者役の方は、会場後方へ移動してください。

# 4. 行動指針における関係各主体の役割(再掲)



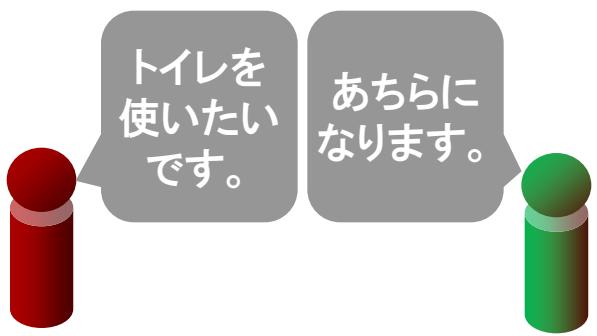
# 9. 訓練参加者に行なって頂くこと(帰宅困難者役視点)

①参加時刻になりましたら施設の受付へ向かってください。



- 「指示カード」に参加時刻の目安があります。
- 出番になりましたら、訓練事務局(新宿区)から御声掛けを致します。
- 設定に応じて、配付した小道具等を活用してください。

②「指示カード」をもとに役割に基づく行動を行なってください。



- 「指示カード」の「『役割』に基づく行動」に基づき、指定の時間に、指定の行動(要望、依頼等)を取ってください。
- 全ての方に「『役割』に基づく行動」があるわけではありません。

③家族との安否確認手段を確認してください。



- 配付したポケットカードをもとに、災害伝言ダイヤル等の利用方法を確認し、実際に使ってみてください。

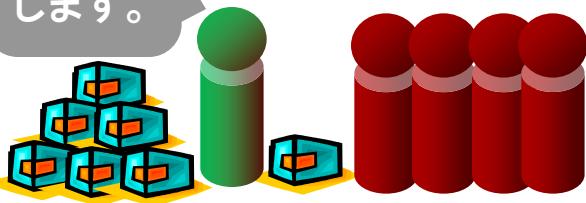
〈参考〉毎月1日、15日等は、災害伝言ダイヤル等を、テストとして使うことができます。本日はNTT東日本さんのご協力により、特別にテストが可能です。

171

# 9. 訓練参加者に行なって頂くこと(帰宅困難者役視点)

## ④施設内で支援物資を受け取ってください。

物資を配付します。



- 訓練中に施設運営者が支援物資を配付しますので、受け取ってください。
- 受け取った支援物資は、お持ち帰りください。

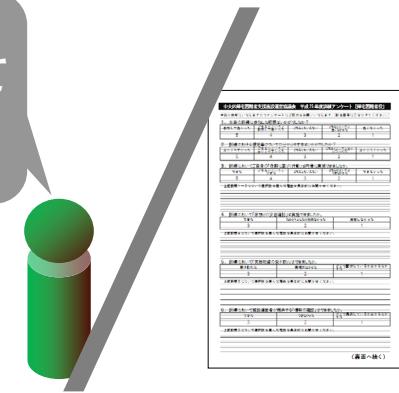
## ⑤被害情報を確認してください。



- 訓練中に何度か、施設運営者が新宿区や現地本部等から入手した想定の情報を提供しますので確認してください。

## ⑥その他

手伝ってください。



- 訓練中は施設運営者からの指示・要望等に可能な限り従ってください。
- 設定によっては、滞在施設受入後、**一度退出し、また属性を変えてお入り**いただく場合があります。
- 訓練終了後には、アンケート回答へのご協力をお願い致します。

# 10. 帰宅困難者設定カード(指示カード)について

「あなた」の設定です。  
役作りに活用  
してください。  
(自然体で構いません)

本日の訓練で  
帰宅困難者役の方に  
行っていただきたい  
事項です。

2024年度 新宿駅周辺防災対策協議会 一時滞在施設運営訓練 帰宅困難者設定カード	
No. 1	
本日は、訓練にご協力いただき誠にありがとうございます。 次の設定およびスケジュールに沿って行動してください。	
① 一時滞在施設への移動・受付時間 <b>14:38</b>	
出番になりましたら、訓練事務局(新宿区)から御声掛けを致します。 設定に応じて、訓練事務局より小道具を配付します。	
② 「あなた」の設定 (以下の指定項目以外は、ご自身の設定でご参加ください。)	
あなたは <b>アメリカ 在住の 観光客</b> です。	
同行者と歌舞伎町を観光中に被災。日本語はカタコトであれば話すことができる。 同行者が負傷したため、助けてほしい。	
という状態です。 なお、訓練中、以下の役割があります。	
役割	受付時、施設スタッフに「お友達がケガをしてしまった。助けてほしい」と訴えてください
<small>※ボランティアとして施設運営に参画する場合は、上記の役割は必ずしも実施しなくても構いません。 ※施設閉鎖前に途中退出する判断をした場合は、いたん退出手続きをとり、施設から出てください。その後、訓練事務局から、2枚目の帰宅困難者設定カードを受け取り、その設定に従ってください。</small>	
③ 本日のスケジュール	
13:45～14:00	<受付>
14:00～14:15	<挨拶・事前説明> 挨拶（新宿区） 全体スケジュール、訓練内容の説明
14:15～14:35	<帰宅困難者役の皆さまへのご説明>
14:35～15:30	<帰宅困難者受入訓練> 一時滞在施設の入場受付、情報の確認、物資受取、運営ボランティア等を体験 ・N T T 災害伝言ダイヤルを使った安否確認の体験 ・その他、施設運営要員役に従って行動してください ・退出手続きをとったら、事前説明を受けた場所に戻り、集合してください
15:30～15:45	<総括> ・訓練講評 ・お帰りになる前に、アンケート回答のご協力をお願い致します

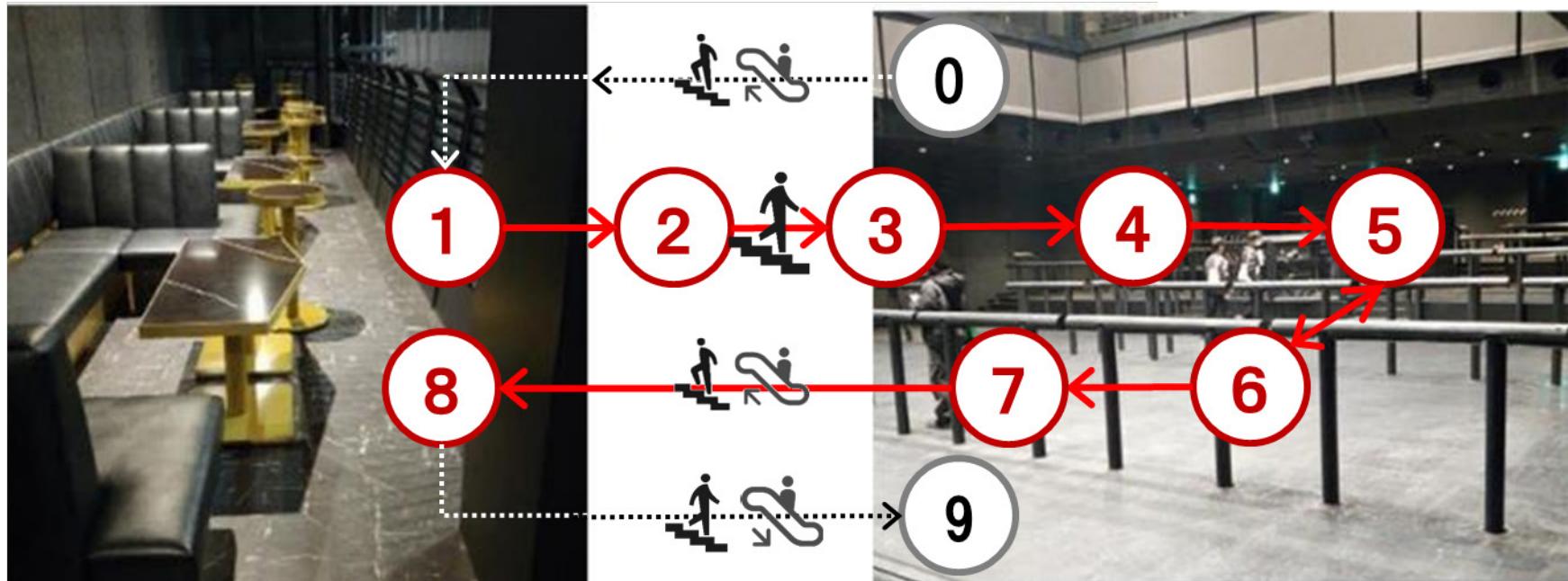
目安の時間に  
なりましたら、事務局から  
お声掛けをします。

その他の役割を  
設定させて頂いています。  
(記載されたもの以外の  
アドリブもOKです。)

# 11. 移動について

- |                      |                 |         |
|----------------------|-----------------|---------|
| ① 全体説明               | ③ 一時滞在施設利用案内を確認 | ⑦ 退出手続き |
| ① 帰宅困難者役の待機場所        | ④ 受付            | ⑧ 移動／帰宅 |
| ② 一定間隔で一時滞在施設へ<br>移動 | ⑤ 滞在            | ⑨ 訓練総括  |
|                      | ⑥ 情報提供、備蓄品配付等   |         |

写真@Zepp Shinjuku (TOKYO)



- ・ライブホールからB3への移動は、エレベーターを利用して構いません。
- ・B3客席（屋外等の想定）から一時滞在施設への移動は、通路奥の階段をご利用ください。
- ・終了後、訓練総括を行います。お声がけしますので、再度B4ライブホールにお集まりください。

# 帰宅困難者役 待機

- ・事務局よりお声掛けするまで、B3階客席エリアでお待ちください。
- ・一時滞在施設への移動時は、手荷物はB3階客席に置いて頂いても構いませんが、貴重品は必ずご自身の責任で管理してください。

# 訓練

# 緊急地震速報



©ondoku3.com

©リアルタイム地震・防災情報利用協議会



地震発生



訓練開始

一時滞在施設  
訓練中

# 訓練

# 緊急地震速報



©ondoku3.com

©リアルタイム地震・防災情報利用協議会



余震発生

安全確認中

# 場面転換



# 場面転換



施設から  
退館中

施設  
閉鎖中

# 振り返り

# 総括(講評)

訓練終了  
ご協力ありがとうございました。

- ・アンケートにご回答ください。
- ・記入したアンケートは提出してからお帰りください。